



水環境を考える講演会

7月9日、コミュニティ・プラザにおいて、水と氷の研究家の田口哲也氏(元ニチレイアイス社長)を講師に迎え、「水と生命」と題する公演会が開催されました。

田口氏は、水道水に含まれる河川水の量とガン死亡率の関係から、水環境保護の重要性を語りました。

多くの水源地を有する富士見町にとって、生命の源である水を守ることは大切な課題です。

町の話題

南中1年生 恋月荘訪問

7月7日、南中学校1年生34名が総合的な学習の一環で恋月荘を訪れ、入所者の皆さんと交流しました。

午前中の全体交流では、リコーダー演奏や風船ゲーム、折り紙などをして楽しみ、午後は入所者の皆さんの希望により、散歩やお話しなどでグループ交流をしました。生徒達に車椅子をおしてもらい散歩する入所者の皆さんからは、笑顔があふれていました。



ポンプ操法大会

7月2日、高原中学校校庭において、富士見町消防団のポンプ操法大会が開催されました。

自動車ポンプには4チーム、小型ポンプには9分団13チームが参加し、速さや確実性を競いました。

自動車ポンプの部では第6分団、小型ポンプの部では第1分団が優勝しました。

今年は早朝からの練習に加え、不審火の出火による夜警にもご苦労いただき、本当にお疲れ様でした。



入笠花の里山 植栽ボランティア

町民の皆さんのご協力が進められている入笠山の植栽ボランティア活動も、2年目を迎えました。

6月24日の植栽作業は、およそ120名にご参加いただき、入笠湿原遊歩道周辺に2万ポット(5万株)のクリンソウを植えました。このクリンソウは自生しているものから種を取り、2年かけて数センチの苗に育てたものです。この日は自生のクリンソウが見頃を迎えており、大変見事でした。

